

# 委託事業実施内容報告書

## 平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 十和田国際交流協会

#### 1 事業の趣旨・目的

日本語での生活をする上での問題点を把握し、日常生活に支障のない程度の日本語取得者としての自立を目指す。

#### 2 運営委員会の開催について

【概要】

| 開催日時  | 出席者                           | 議題                                  | 会議の概要  |
|-------|-------------------------------|-------------------------------------|--|
| 6/11  | 川村、白山、村山、福士、根岸、山端、池、沼口、佐々木、平野 | 一年の授業計画                             | 各クラス月1回で7月～来年3月まで36回<br>各クラスの日程発表  |
| 8/12  | 川村、白山、村山、福士、根岸、山端、池、沼口、佐々木、平野 | 各クラスの進行状況の報告<br>問題点や改善点について<br>会計報告 | 各クラスまだ50音や簡単な挨拶程度<br>生徒の交通の不便等について、講師が迎えに行くことに決定。                                      |
| 10/15 | 川村、白山、村山、福士、根岸、山端、池、沼口、佐々木、平野 | 各クラスの進行状況の報告<br>問題点や改善点について<br>会計報告 | 自己紹介やロールプレイング等での練習<br>特別クラスとは別に、他言語クラスでも日本の風習の違いについて困っていることなど、相談が多いことについて、相談時間を特別に設ける。 |
| 12/17 | 川村、白山、村山、福士、根岸、山端、池、沼口、佐々木、平野 | 各クラスの進行状況の報告<br>問題点や改善点について<br>会計報告 | 文法等を教えることの難しさを実感している講師が多い。<br>日本の行事、習慣での相談件数は相変わらず多い。<br>特別クラスの自動車教習筆記テストの練習についてなど。    |

|      |                               |           |   |
|------|-------------------------------|-----------|---|
| 2/18 | 川村、白山、村山、福士、根岸、山端、池、沼口、佐々木、平野 | 一年のまとめと感想 | 生活者として日本語を勉強する場合、生活上、文化・習慣の違いなどの相談を受けることが多いことに対し、相談にのることも彼らが日本でより良い生活を送るためには必要である。<br>自動車教習など、在住外国人の雇用につながるライセンス等の支援はこれからも続けるべきである。 |
|------|-------------------------------|-----------|---|

### 3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 : 十和田国際交流協会「外国人のための日本語教室」
- ② 開催場所 : セサミ英会話教室、十和田恵み保育園(子育てサポートセンター／エンゼル)
- ③ 学習目標 :
- ④ 使用した教材・リソース: みんなの日本語(初級Ⅰ、Ⅱ)(スリーエーネットワーク)、日本語総まとめ問題集(アスク)、外国人のための日本のくらしと法律(エディックス)、運転免許学科教本、小学校一年生用教科書「こくご かざぐるま(1年上)」
- ⑤ 受講者の募集方法  
協会と交流のある市内在住の外国人に向け案内郵送、電話で案内。  
英語ポスターを三沢米軍基地の一ヶ所で掲示依頼。問い合わせは来たが残念ながら、英語教室の日程との調整ができず、こちらは断念。
- ⑥ 受講者の総数 21人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
- ⑦ 開催時間数(回数) 72 時間 (全36 回)

#### ⑧ 日本語教室の具体的内容

| 回 | 開催日時                           | 時間数 | 参加人数 | 国籍・母語(人)   | 教授者・補助者人数      | 内容   |
|---|--------------------------------|-----|------|------------|----------------|--|
| ① | 7月9日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 3人   | 中国・中国語(3人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 五十音図の発音や簡単な挨拶を学習<br>五十音図使用(小学校一年生教科書 こくご／かざ) |

|   |                                 |     |    |   |                |   |
|---|---------------------------------|-----|----|---|----------------|---|
|   |                                 |     |    |   |                | ぐるま)<br>日本での生活について話し合う。   |
| ② | 7月11日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)  | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本の教育のシステムについて<br>「外国人のための日本の暮らしと法律(学校)」<br>義務教育、高校・大学、将来のための資格など |
| ③ | 7月14日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室) | 2時間 | 4人 | 韓国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 自己紹介の仕方。<br>日本での生活について話し合い。                                       |
| ④ | 7月18日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(2人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 簡単な挨拶<br>自己紹介等<br>日本での生活・宗教など話し合い                                 |
| ⑤ | 8月3日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室)  | 2時間 | 5人 | 韓国語(5人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 挨拶の言葉<br>自作のテキスト使用。   |
| ⑥ | 8月7日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)   | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(2人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本での風習の違いについて(宗教)<br>結婚式や葬式での作法について                               |
| ⑦ | 8月19日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 4人 | 中国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 五十音図の続き<br>日常会話について(中国との生活習慣の違いなど)を話し合い。                          |
| ⑧ | 8月21日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(2人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク)<br>「はじめまして」「ほんの気持ちです」                  |
| ⑨ | 9月8日<br>10:00~12:00             | 2時間 | 4人 | 韓国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語の形容詞<br>講師作成テキスト   |

|   |                                 |     |    |   |                |  |
|---|---------------------------------|-----|----|---|----------------|--|
|   | (韓国語教室)                         |     |    |   |                | (美しい、汚い、白い、大きいなど)<br>日本語能力試験対策「日本語総まとめ・問題集」参考<br>感じ方・気持ちを表す言葉                          |
| ⑩ | 9月12日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(2人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 補助者1人<br>補助者1人 | みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク) 会話「これをください」「そちらは何時から、何時までですか？」                              |
| ⑪ | 9月17日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 6人 | 中国語(6人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク) 「はじめまして・ほんの気持ちです。」  |
| ⑫ | 9月26日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)  | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本での風習の違い(結婚式・葬式)<br>インターネットによる日本の一般常識参考   |
|   | 10月6日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室) | 2時間 | 5人 | 韓国語(5人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語の動詞<br>講師作成テキスト使用<br>(動く、働く、作る、読む、書くなど)<br>日本語能力試験対策「日本語総まとめ・問題集(アスク)」参考<br>動作を表す言葉 |
|   | 10月8日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 6人 | 中国語(6人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 数字や年、月、日などの数え方について<br>講師作成テキスト   |
|   | 10月10日<br>10:00~12:00<br>(英語教室) | 2時間 | 3人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>タイ・タイ語(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク) 会話<br>「いっしょに行きませんか？」<br>「ごめんください」                           |

|                                  |     |    |   |                |  |
|----------------------------------|-----|----|---|----------------|--|
| 10月24日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)  | 2時間 | 4人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本での風習の違い(法事・お盆・お祝いなど)<br>インターネットによる日本の一般常識参考                                    |
| 11月7日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)   | 2時間 | 4人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本の風習の違い(正月/年賀状の書き方)<br>インターネットによる日本の一般常識参考                                      |
| 11月10日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室) | 2時間 | 4人 | 韓国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語の動詞<br>講師作成テキスト使用<br>(行く、食べる、飛ぶ、走るなど)<br>日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集(アスク)<br>行動を表す言葉 |
| 11月12日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 5人 | 中国語(5人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 訪ねるときやお願いするときの言葉<br>講師作成テキスト   |
| 11月14日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 3人 | ベンガル語・英語(2人)<br>タイ語・英語(1人)                              | 教授者1人<br>補助者1人 | みんなの日本語(初級I/スリーエーネットワーク) 会話<br>「そろそろ失礼します。」<br>「残念です」                            |
| 12月5日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)   | 2時間 | 5人 | バングラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(2人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 自動車教習について<br>運転免許学科教本  |
| 12月8日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室)  | 2時間 | 5人 | 韓国語(5人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集(アスク) 参考<br>意味の沢山ある言葉<br>あまい、こす、とける、はる、あたり                   |

|                                  |     |    |   |                |   |
|----------------------------------|-----|----|---|----------------|---|
| 12月10日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 6人 | 中国語(6人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | お礼やお詫びの言葉<br>講師作成テキスト   |
| 12月12日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 5人 | バンガラデッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(2人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語で話す<br>道を聞く、時間を聞く、スケジュールを聞く<br>みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク)<br>「チリソースはありませんか?」「これお願いします」 |
| 1月9日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)    | 2時間 | 5人 | バンガラデッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(2人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語で話す練習<br>レストランにて、病院にて<br>みんなの日本語(初級I / スリーエーネットワーク) 会話<br>「どうしましたか?」「趣味はなんですか?」        |
| 1月12日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室)  | 2時間 | 2人 | 韓国語(2人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集(アスク) 参考<br>発音が似ている言葉<br>「飽きる、あきれる、あきらめる」など                           |
| 1月14日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室)  | 2時間 | 5人 | 中国語(5人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 病気の表現や病院で使う言葉について<br>講師作成テキスト   |
| 1月30日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)   | 2時間 | 3人 | バンガラデッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>中国・中国語(2人)                    | 教授者1人<br>補助者1人 | 自動車教習について<br>運転免許学科教本   |
| 2月9日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室)   | 2時間 | 3人 | 韓国語(3人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集(アスク) 参考<br>同じ読み方でも意味の違う言葉「非難と避難、以外と意外、飛行と非行」など(漢字の違いの簡単な説明)          |

|                                 |     |    |   |                |   |
|---------------------------------|-----|----|---|----------------|---|
| 2月13日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)  | 2時間 | 4人 | バンガデー・イッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(1人)<br>フィリピン・タガログ語(1人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語で書く<br>ひらがな、かたかな<br>五十音表<br>小学校一年生用教科書   |
| 2月20日<br>10:00~12:00<br>(特別教室)  | 2時間 | 5人 | バンガデー・イッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(2人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 自動車教習について／問題集をやってみよう<br>講師作成の簡単な問題を解く<br>日本語の読み書きに困難を感じる人には細かい説明を。                      |
| 2月25日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 7人 | 中国語(7人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 応用会話(日常生活の簡単な会話(買い物、道を尋ねるなど))<br>みんなの日本語(初級I／スリーエーネットワーク) 会話<br>「これをください。」              |
| 3月6日<br>10:00~12:00<br>(英語教室)   | 2時間 | 3人 | バンガデー・イッシュ・ベンガル語<br>(2人)<br>タイ・タイ語(1人)                    | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語で書く<br>ひらがな、かたかな、簡単な漢字<br>五十音図<br>小学校一年生用教科書   |
| 3月16日<br>10:00~12:00<br>(韓国語教室) | 2時間 | 4人 | 韓国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 日本語能力試験対策 日本語総まとめ問題集(アスク) 参考<br>同じ読み方でも漢字と意味が違う言葉(漢字の違いの簡単な説明)<br>「指示と支持、正体と招待、有効と友好」など |
| 3月18日<br>10:00~12:00<br>(中国語教室) | 2時間 | 4人 | 中国語(4人)   | 教授者1人<br>補助者1人 | 応用会話(日常生活の簡単な会話／病院に行く、子供の担任の先生に会う、など)   |

|                                |     |    |  |                |                                     |
|--------------------------------|-----|----|--|----------------|-------------------------------------|
| 3月20日<br>10:00~12:00<br>(特別教室) | 2時間 | 5人 | バングラディッシュ・ベンガル語<br>(1人)<br>フィリピン・タガログ語(2<br>人)<br>中国・中国語(2人) | 教授者1人<br>補助者1人 | 自動車教習について／問<br>題集をやってみよう<br>講師作成の問題 |
|--------------------------------|-----|----|--|----------------|-------------------------------------|

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

(特徴が最もよく表れた日の授業報告を詳細に記載。また、教室風景の写真を数枚添付。)

英語による日本語教室では、バングラディッシュ、タイ、フィリピンなど多国籍の生徒を集めての授業。それぞれの国に文化や風習の違いがあり、話し合いになると単に十和田市に住むことにとどまらない話に発展することが多い。(世界史、宗教など)講師は世界史、宗教、社会的背景などの知識が求められることもある。



特別クラスも国籍は様々。このクラスは日本語で行われるので、日本語の技能向上を目指す者のためのクラス。自動車教習検定試験での準備は中国人で70%、フィリピン人で30%くらいである。フィリピンなど母国語が日本語とは全く違う国の場合は、まずは日本語の読解力を培う必要があるため、時間がかかる。ただ英語に関しては英語での受験も可能であるが、生徒のほとんどは日本語での受験を目指している。



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

| 氏名    | 母語(国籍)  | 来日年(日)数 | 参加回数 | 当該教室での役割 |
|-------|---------|---------|------|----------|
| 小川 明子 | 中国語(中国) | 5年      | 7回   | 通訳       |
| 野月 淑子 | 韓国語(韓国) | 3年      | 4回   | 通訳       |

⑪ 支援者の名簿(⑦以外)

| 氏名    | 所属               | 専門分野及び日本語教育に関する資格 | 参加回数 | 当該教室での役割 |
|-------|------------------|-------------------|------|----------|
| 川村 清市 | 十和田国際交流協会会長(本務外) |                   | 2回   | アドバイザー   |

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

生徒の生活環境や出身国によって学習目標の達成率は様々であるが、全ての生徒がある程度生活に支障をきたさない程度まで上達。

② 学習者の習得状況

やはりフィリピン、タイ出身者より、中国、韓国出身の方が上達は早い。特に中国は漢字を使用することから最も上達が早い。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

日本語での生活をする上での困難は様々ある。言葉や文化、生活習慣の違いによって意思の疎通に難しさを感じている外国出身者は少なくない。彼らは読み書きの他に、異文化に溶け込む努力も同時にしている。日本語教室には同じ悩みを抱えた生徒も、悩みを相談する講師もいる日本語教室は彼らの心のよりどころである。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

教室開催の場所を子育て支援センターを借りて開催することで、子育て中の外国人保護者が日本人保護者やセンターのスタッフと知り合い、交流するきっかけとなっている。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

日常生活に支障のない程度の日本語は話せるが、自立という部分ではまだ努力が必要な者もいる。(例えば免許を取得し就職につなげる)

b. 今後の課題

今年、普通免許取得試験を受ける者がいるので、合格を目指す。その他、まだ勉強中の生徒はさらなる努力を続ける。

c. 今後の活動予定, 展望

子育て支援センター内の日本人との交流などを行い、生徒の交流の輪を広げる。漢字の学習を増やす。

新しい生徒は別クラスを設ける(希望)

③その他参考資料

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。